

本報告書で紹介している 令和4年度の活動

本報告書で紹介している令和4年度の活動及び場所を、分かりやすくまとめています。

- 1 本社
- 2 東北震災復興支援本部
- 3 東日本都市再生本部
- 4 東日本賃貸住宅本部
- 5 中部支社
- 6 西日本支社
- 7 九州支社

中温化舗装による修繕→P26
「みどり」を核としたグランプリーン大阪のまちづくり→P31
「みどり」とイノベーションを融合した拠点の形成」の取組み→P32
災害対応力の強化支援を目的に開催したセミナー→P40
令和4年度の主な受賞：安満遺跡公園→P41
大学との協働による団地環境の魅力発掘→P43-44

調光調色照明の導入による景観と省エネ効率の向上→P18
総合改修工事実施による団地価値向上→P24

地域の顔を継承しながら行う新たな価値の創造→P25
長岡市大手通坂之上町地区→P29

団地再生事業現場で子ども向け見学会実施→P47

双葉町新庁舎整備→P17
電動パーソナルモビリティシェアリングサービスの実証実験の実施→P46
総合的な復興まちづくり事業の推進→P52

河川整備とまちづくりの一体的推進に係る支援→P39

千葉市蘇我スポーツ公園の完成→P38
団地の屋外空間利活用の実証実験イベント開催→P50

リノベーション住戸の供給→P23
問屋街のエリアリノベーション→P25
虎ノ門二丁目地区→P28
公園予定地における良好な都市環境形成に向けた取組み→P34
令和4年度の主な受賞：CO・MO・RE YOTSUYA (コモレ四谷) →P42
じゅもくウォーキングイベントの開催、樹名板づくりイベントの開催→P45
EV (電気自動車) 充電設備付き駐車場を試行設置→P46
バスターミナル東京八重洲完成→P53

「ふるぎの未来」プロジェクトの実施→P49
フードロス解消を目指した規格外野菜の出張販売→P49

グリーンリースに関する覚書の締結→P16
団地内自然林を活かした環境学習等の実施→P48

取得地を活用した地域コミュニティの醸成→P35
消費地立地型の完全閉鎖循環型陸上養殖システム実用化に関する研究→P54

整備敷地の譲渡等における環境配慮の取組みに係る条件付け→P27
UR賃貸住宅にお住まいの皆さまや地域の方々の防災力向上に向けたきっかけづくり→P40



シンガポール/アジア4か国語会議にてURの環境配慮に関する取組みの情報発信→P51
タイ/バンスースマートシティ開発プロジェクト→P51

本報告書で取り上げている事例のうち、該当する取組みに以下のマークを付けています。

緩和策 緩和策 適応策 適応策 令和4年度から新たに始めた取組み NEW

緩和策・適応策 気候変動は世界的に様々な影響を引き起こしており、毎年大規模な気象災害が頻発するとともに、気温上昇による熱中症の増加等、多くの悪影響が報告されています。気候変動には、緩和策と適応策の両面から対応を進めていくことが必要となっており、URにおいても様々な対応を実施しています。